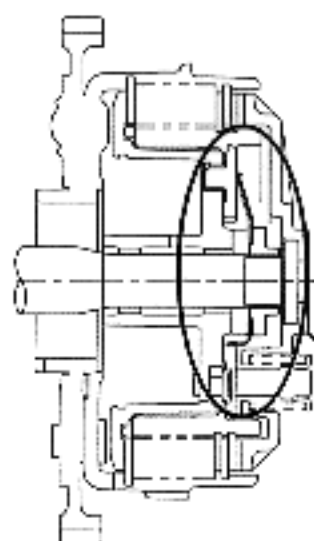
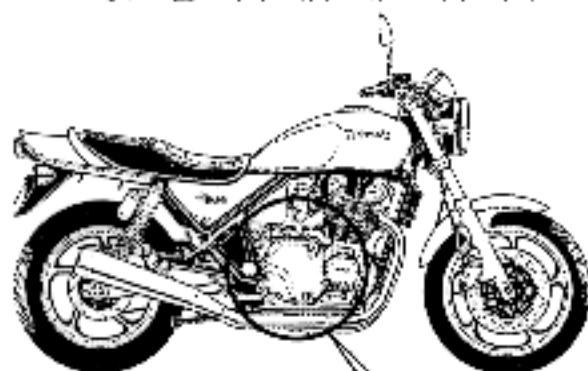
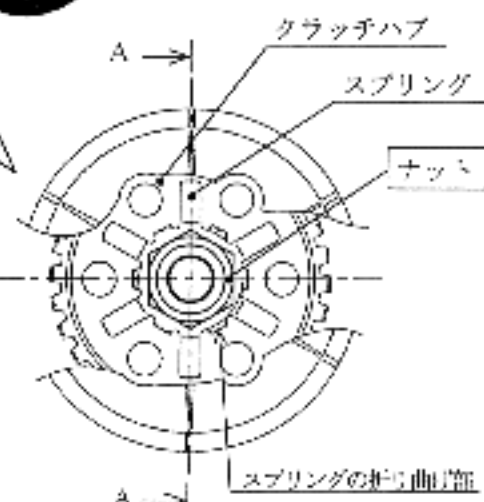
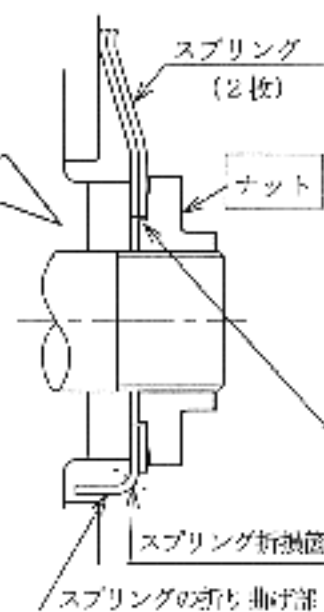


改善箇所説明図



クラッチ側面図
(断面A-A)



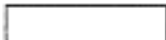
クラッチ正面透視図

基準不適合発生箇所

動力伝達装置のクラッチ部において、減速時に駆動車輪から加わる差回転力を緩衝するスプリングを保持しているナットの寸法が不適切なため、そのままの状態で使用を続けると、当該スプリングの一部が折損し、その破片がクラッチハブに噛み込み、最悪の場合、クラッチ操作ができなくなり、走行不能に至るおそれがある。

識別：原型機の型式刻印の先頭部に識別用ポンチマークを刻印する。

改善前	改善後
1.6 mm (スプリングの厚み) 1.2 mm (ナットの段差)	ナット 2.0 mm (ナットの段差)
改善の内容 全車両、当該ナットを対策品と、スプリングを新品と交換するとともに、関係部品を点検し、損傷しているものは新品と交換する。	

注：  は交換部品を示す。